

# 衆院2区補選 慎重に対応を

## 鶴保氏の出馬に難色

### 二階代議士記者会見で

二階俊博・保守党幹事長(県連会長)は2日、御坊市の後援会事務所で記者会見。岸本光造・自民党代議士の死去に伴う衆議院和歌山2区補選について、鶴保麻介参議院議員(35)がくま替え出馬に意欲を示していることについて「慎重の上にも慎重に判断してほしい」と自制を求める考えを示した。

### きょう党県連役員会

二階氏は保守党として①独自候補を立てる②連立与党の枠組みの中で選挙協力する③自由投票とする—の3つの選択肢があると、きょう3日午前中に緊急の保守党県連役員会を招集、対応を協

議することを明らかにした。「山崎幹事長(自民党)から選挙協力の話があったが、対応が決まっていないのでうかがっておく」とか返事していない」と説明。鶴保氏については

「若いし、支持者には優先しなければならぬ人もあるが、ここは慎重の上にも慎重に判断する必要がある。鶴保君が補選に出る場合、参議院補選の対応も考える必要がある。政治的必要性がある。政治的自民党公認で出馬することが決定。岸本氏の

長男で元中学校教諭の健氏(31)も無所属で出馬することを表明したため、事実上、同党支持層が分裂しての選挙戦が予想される。保守党が独自候補を立てるようなことがあれば、先の読めない混戦となる可能性があり、役員会の結論が注目される。

クヌッセン遺族招待も サッカー日韓共催サッカーワールドカップ・フレキャンプのため、デンマークチームが5月に来和することに関連し、ピーター・ブルックナー・デンマーク駐日大使に「クヌッセン機関長の遺族を招待したい」と要請したことを明らかにした。

「二階氏は「大使館を通じて日程の調整を行っており、ぜひ実現させたい。大使はクヌッセンのことをよく承知しておられ、45年前の勇気ある行動が今も日本の方々に語り継がれていることを感謝し、遺族が来る時には日程を調整し、日ノ岬パークの碑に献花したい」と話し、美浜町や御坊市などとも受け入れ準備を進めるとした。

あわせて大使に「両国の友好を深めるために講演してほしいとお願ひしたところ、快く引き受けていただいた」と話し、美浜町や御坊市などとも受け入れ準備を進めるとした。



鶴保議員に慎重な対応を求めると二階幹事長